

《プレス・リリース案》
関係各位



今や日本美術において圧倒的な人気を博す奇想の画家 伊藤若冲。
このたび、没後220年を記念して、若冲が生涯を過ごした「京都」に伝わる作品による
展覧会を高島屋4会場で開催いたします。

若冲は江戸時代中期、1716(正徳6)年に京都・錦小路高倉にあった青物問屋(通称
「枅源」)の長男として生まれます。40歳で家督を譲ってから1800(寛政12)年に85歳で
亡くなるまで、ほとんどを京都で創作三昧に過ごしました。

若冲の画家としての歩みを辿ると、他の画家よりもお寺の存在や僧侶との出会いが
大きく関わっていることは明らかで、対象物を描くうえで「草木国土悉皆成仏(そうもく
こくどしっかいじょうぶつ)」という仏教思想が影響していることが見てとれます。

本展では、若冲ゆかりの京都8ヶ寺*に伝わる名品と、若冲蒐集で国内外に知られる
京都・細見美術館等のコレクションを一堂に展覧。

緻密に描き込まれたディテール、微笑ましいユーモラスな表情など、信仰に裏付けら
れた優しくも生命力に溢れる選りすぐりの作品をお楽しみください。

併せて若冲派と呼ばれる弟子たちの作品もご紹介いたします。

*横浜高島屋は7ヶ寺になります。

《開催概要》

【会期、会場】 京都高島屋 2020年1月 4日(土)～1月20日(月)

大阪高島屋 2月21日(金)～3月 8日(日)

日本橋高島屋S.C. 3月18日(水)～4月 6日(月)

横浜高島屋 4月22日(水)～5月11日(月)

【入場料(税込)】 一般 1,000円 大高生 800円 中学生以下無料

【監修】 細見良行(細見美術館 館長) 岡田秀之(福田美術館 学芸課長)

【企画制作】 MBS

【出品元】 相国寺、慈照寺、鹿苑寺、大光明寺、宝蔵寺、壬生寺、萬福寺、天真院(出品リスト順)
細見美術館、平木浮世絵財団ほか

◆リリースに関する問い合わせ : MBS事業部 坂上美砂
電話06-6357-1123(代) FAX06-6359-3561
E-MAIL misas@mbs.co.jp

◆画像申込は
こちらから ⇒



【出品作品】



伊藤若冲
雪中雄鶏図 1幅
細見美術館蔵



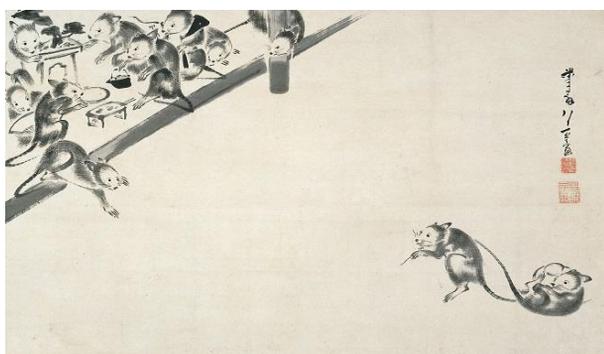
伊藤若冲
糸瓜群虫図 1幅
細見美術館蔵



伊藤若冲
竹虎図 双幅のうち左幅
鹿苑寺蔵



伊藤若冲
鳳凰之図 1幅
相国寺蔵



伊藤若冲
鼠婚礼図 1幅 細見美術館蔵



伊藤若冲
芦花翡翠図 1幅
大光明寺蔵



白蔵
南瓜雄鶏図(部分) 1幅
宝蔵寺蔵

【各章解説】

■魅せられ愛でるー

世に先駆けて蒐集された細見美術館の若冲コレクション。
30代から80代までを網羅する作品で作家の画業を追います。

■守り伝えるー

その生涯に大きな影響を与えた大典和尚と相国寺など、お寺の存在は若冲を語るうえで欠くことはできません。
京都の8ヶ寺が所蔵する貴重な若冲作品を一堂に。

■憧れ挑むー

近年研究が進み注目されている弟子たち 若冲派の作品。若冲の絵に憧れ若冲を慕って試行錯誤した画家たちの想いをご紹介します。